

令和6年度の成果と課題

- 【学力】0 研修の成果が授業改善の足がかりとなり、教職員の意識が向上した
- ▽ 自分の考えを表現することが不得手とする状況が見られる。
- 【心】0 児童による自治的な取組が見られ始めた。
- ▽ 学年が上がるほど、やや自己肯定感が低くなる傾向がある。
- 【体】0 児童の立案による外遊びの実践が充実してきた。
- ▽ 握力・筋力に課題があるため、運動の工夫が必要である。

令和7年度 余田小学校コミュニティ・スクール経営方針

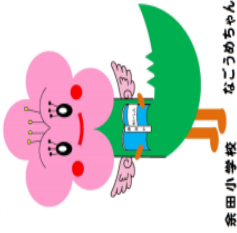
「言葉」を大切にし、生き抜く力を育むために、家庭や地域とともに歩む学校

学校教育目標

余田を誇り、「よ」き心と「た」しかな学びで生き抜く児童の育成

めざす児童像 学びを楽しめる子 自他を大切にする子 たくましく生き抜く子

チャレンジ目標「毎日読書（1日〇分）」「自分から元気にあいさつ」「毎日元気に運動」



柳井市教育振興基本計画

愛、夢、志をはぐくむ教育

学校運営協議会での意見・要望

- 【学力】 授業支援が児童の安全確保や細やかな指導につながっている。詩の暗唱で読量力・表現力が伸びているように感じる。授業研修・地域支援等に更に積極的に参加したい。
- 【心】 公民館に掲示してある「今日の詩」を利用時に読ませてもらっている。子ども達もよりよい言葉遣いと共に大人のよりよい言葉遣いを考えていきたい。
- 【体】 外遊びの様子を多く見かけるのが、とても良いと思う。メディアとの付き合い方は、家庭での場面が多いので、連携をとって進めてほしい。
- 【学校運営】 体験学習を地域で行い、指導を受けて、余田の一員である自覚に繋がっている。学校により等、楽しく読ませてもらっており、学校のことがよくわかる。

学校の役割

【実践目標Ⅰ】 「言葉」を大切にした授業づくりと学習四針で、確かな学力を育みます。

確かな学力

- ① 「わかる」「できる」喜びのある授業
- ② 「学習四針（よしん）」の実践の徹底
- ③ 家庭学習カード活用による連携
- ④ 「言葉」を大切にした学び

児童の活動（委員会）

- ① チャレンジ目標の取組
- ② 自主学習プリントの活用
- ③ 全校音読、暗唱
- ④ 詩集「ゆうかり」制作

【実践目標Ⅱ】 「言葉」を大切にし、自他を認め合う心を育み、自己肯定感を高めます。

豊かな心

- ① チャレンジ目標の設定・実践・振り返り
- ② 児童（委員会）主体の異年齢集団の交流の場の設定や活動の推進（余田っ子カンパニー・なぎの木班そうじ等）
- ③ 地域と連携した体験活動をとおして、余田への誇りや感謝の気持ちの醸成
- ④ 教育相談体制の充実（なごうめポスト・情報交換）

児童の活動（委員会）

- ・チャレンジ目標の取組
- ・余田っ子カンパニーの計画
- ・地域との体験活動
- ・きらきらかードの取組

【実践目標Ⅲ】 児童主体の活動で、健康な体づくりの習慣化と自己管理意識の向上を図ります。

健やかな体

- ① 外遊びの充実（児童による企画）
- ② 体力づくりの取組の継続
- ③ 健全な生活習慣の確立に向けた喚起
- ④ 地域と連携した食・健康に関する取組（米づくり・ふるさと食材の会等）

児童の活動（委員会）

- ・チャレンジ目標の取組
- ・児童企画による全校外遊び
- ・一輪車、持久走、縄跳び等
- ・「健康」を意識した委員会活動

家庭の役割

学校と連携した家庭学習・読書活動の推進



子どもに役割を与えて、頑張りを認める



規則正しい生活習慣と家族で外時間の確保



地域の役割

学びの協働・学びの場

- ・講師（伝統芸能、栽培等）
- ・読み聞かせボランティア等
- ・学びの場（米・薩摩芋作り）
- ・授業への参加・指導（家庭科・ミシン学習、体育科・水泳学習等）

見守り・環境づくり

- ・登下校の見守り
- ・子どもによる地域活動の支援（防犯パトロール隊等）
- ・学校環境整備
- ・講師（花育、野菜や米づくり）

地域で健康・体力づくり

- ・食育・健康教育に係る活動の講師
- ・余新地区協調によるメディア・コンテンツロールの取組

公民館併設の強みを生かしたコミュニティ強化

P T A

子ども会

スボ少

学校運営協議会

教育委員会

公民館

自治会

社会福祉協議会 他

【地域との協働行事等】

4月：余田まつり 5月：余田地区ふれあい大運動会 8月：コミュニティのタベ

9月：敬老の日 11月：余田っ子フェスタ 1月：どんど焼き

【学校支援ボランティア】

学習支援・見守り・環境整備

余田学校応援団

余新ネット